

都市再生整備計画 事後評価シート
水海道地区

平成24年7月

茨城県 常総市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	常総市		地区名	水海道地区			面積	230ha	
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成24年度		交付対象事業費	1494.7	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路事業(都計道宝町山田線), 道路事業(水海道南地区関連道路), 地域生活基盤施設(ポケットパーク), 高質空間形成施設(安心して歩けるみちづくり), 高質空間形成施設(駅前道路歩道整備)									
		提案事業	まちづくり活動推進事業(空地空き店舗情報発信), まちづくり活動推進事業(まちづくり活動支援)									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		提案事業	地域創造支援事業(つくば銀行跡地運営支援事業)			他事業(まちづくり活動支援)の実施により目的が達成されたため削除			他事業により目的が達成されたため、削除による目標及び指標への影響はなし			
	新たに追加した事業	基幹事業	道路事業(市道1707号線), 地域生活基盤施設(仮称)にぎわい広場整備事業, 高次都市施設(仮称)交流拠点施設整備事業)			中心市街地の賑わいの創出と回遊性促進のため追加			事業を追加することで目標達成にプラスの影響があるが、目標及び指標は据え置く			
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析業務)			事業効果を把握し、評価分析等を実施するにあたり専門的知識を必要とする業務などを委託するため追加			評価分析等業務につき、目標及び指標への影響はなし			
交付期間の変更	当初	平成19年度～平成23年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	中心市街地交流文化施設利用者数	人	79,462	H18	90,000	H23	85,687	99,798	○	あり なし	道路事業や地域生活基盤施設、高次都市施設の整備が遅れ、当初期待していた効果があまりみられなかったが、(にぎわい広場)、(交流拠点施設)の整備計画においては、地元商店街や地域住民及び各種団体、学識経験者の参加による協議会が組織され、本事業への期待や愛着の高まりがみられた。
指標2	水海道駅乗降客数	人	2,905	H18	3,000	H23	2,813	2,710	×	あり なし ●	当初、つくばエクスプレス開通により交通の便が良くなることに期待をし目標を設定したが、引き続き進む少子化による通学生徒数の減少及びTX守谷駅周辺でのパークアンドライドによる駐車場利用増加などの理由から乗降客数の伸び悩みが見られたが、基幹事業、駅前道路歩道整備による段差解消により駅周辺の歩行環境が整備され、都市再生整備計画の目標3「歩行環境整備などだれもが安心して、快適にくらせるまちづくり」に寄与した。	平成25年5月
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	地域資源(歴史的建造物等)を活用したイベント	回数	0	H18			2			指標目標を補完し、歴史を感じさせるまちづくりに資した。	-
	その他の数値指標2	にぎわい再生検討協議会	回数	0	H18			5			本事業に対して、住民の意識や期待、愛着の高まりがみられ、にぎわい交流施設等管理運営検討委員会が組織されるに至った。	-
	その他の数値指標3	市内在住外国人交流回数	回数	0	H18			3			本市に多く在住しているブラジル人との交流は、今後のまちの活性化に必要なものと位置づける。	-
4)定性的な効果発現状況	提案事業-まちづくり活動支援事業【まちなか展覧会】の実施により数々の効果が現れた。○地域資源(歴史的建造物)の活用。○ワークショップを通し、市内に多く在住するブラジル人との交流が持てた。○筑波大学等教育機関との連携によるワークショップの実施、ボランティア育成や障害者・児との交流。○市民参加により、まちづくりに対する市民協働意識の醸成。○本事業で整備した施設の管理運営を検討する協議会の設立-持続的なまちづくり体制の確立へ											
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	交付期間中(中間期)におけるモニタリングの実施。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ● ● ● ● ●					
	住民参加プロセス	本事業による整備施設の導入機能の検討や活用について、地元商店会や地域住民参加により検討を実施。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ● ● ● ● ●					
持続的なまちづくり体制の構築	にぎわい交流施設等管理運営検討委員会の設置。本事業で整備した施設の管理運営手法について検討。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ● ● ● ● ●						

